

県・再エネ導入ビジョン2023

30年度、発電420万kW目標

自立・分散型エネルギー社会へ

県主催の第3回再生可能エネルギー推進委員会が20日、鹿児島市のアートホテル鹿児島であった。2030年度末までに発電420万7000kW、熱利用20万1460kW、燃料製造190kLを導入目標とした「再生可能エネルギー導入ビジョン2023（仮称）」の最終案を取りまとめた。今後、3月議会に提出し同下旬にも公表される見通し。

30年度末の導入目標（21年度末比）は、発電のうち、太陽光は298万kW（1・3倍）、風力発電で71万500

0kW（2・6倍）、水力発電が29万2000kW（1・1倍）、バイオマスは14万9000kW（1・04倍）など。熱利用は太陽熱で5万2000kW（1・2倍）、バイオマス熱が14万9000kW（同）ほか数値目標を設定。また、推定発電量は30年度末で72億kWを見込む。

一方、普及拡大への課題も見えている。系統制約下での導入拡大やFIT制度からの自立した需給一体モデルの構築、自然環境の保全と調和、県内企業の育成・振興、経済を循環するための地域新電力事業の推進などがある。

委員からは「指導する立場の人材育成」「（再エネに対する）正しい理解促進とバランスのとれた情報発信」「離島のエネルギー環境を支える施策」「エネルギーの効率化を図り、使用するエネルギーを減らす取り組み」などの意見が挙がった。

県では「30年までに再生可能エネルギーの地産地消が、県内各地で展開される自立・分散型エネルギー社会の構築を目指したい」としている。

志布志市で豚舎等の新築が計画されている。事業主体は同市畜産クラスター協議会で、取り組み主体は佐々ファーム。松山地区を建設地とする整備は、豚舎7棟や堆肥舎1棟、管理棟1棟など計8960㎡規模の建物新設のほか、浄化槽処理施設や堆肥処理機械も新たに設ける。

畜産クラスター協

る整備は、豚舎7棟や堆肥舎1棟、管理棟1棟など計8960㎡規模の建物新設のほか、浄化槽処理施設や堆肥処理機械も新たに設ける。

畜舎など約9000㎡新築

志布志市で豚舎等整備

てん茶加工施設にも

補助

事業費は27億6087万2000円と試算。同市は2023年度当初予算案に畜産クラスター補助金13億8043万5000円を盛り込み、畜産業振興を後押しする。予算案議決後は計画の詳細を詰め、24年3月までの完成を目指し整備を進めるものとみられる。

このほか、市内のてん茶加工施設整備にも注力。22年3月補正予算案では、なべやまを事業主体とする加工施設の新設（総事業費3億1690万円、補助金1億6450万円）を支援すると示された。

◆大崎町にセブンイレブン セブンイレブン

曾於大崎口店がオープンした。場所は、大崎町青木1723-2。

◆阿久根市のファミリマートが新装開店

阿久根市塩浜町のファミリマート阿久根波留店がリフレッシュオープンした。場所は、塩浜町1丁目44。

松原小学校校舎新築完成

■所在地／鹿児島市南林寺町2番18号 ■建物規模／RC造4F3985.61㎡



鹿児島市



■松原小学校校舎新築その他本体工事

前田・前屋敷・田川特定建設工事共同企業体

株式会社 前田組

代表取締役 前田 昭博
鹿児島市平之町7-17 TEL.099-222-6111

株式会社 前屋敷組

代表取締役 片平 徹也
鹿児島市新栄町1-15 TEL.099-255-6166

株式会社 田川組

代表取締役 近藤 慶太郎
鹿児島市荒田2-6-20 TEL.099-254-1081

■松原小学校校舎ほか新築本体その他設計業務委託

株式会社 下舞設計

代表取締役会長 上妻 建生 代表取締役社長 下津曲 英美
鹿児島市金生町4-4 TEL.099-222-4114

■松原小学校校舎ほか新築地盤調査業務委託

株式会社 九大地質コンサルタント

代表取締役 川 邊 信 也
鹿児島市田上6-2-38 TEL.099-251-2050

■松原小学校校舎解体工事

株式会社 江藤建設工業

代表取締役 荒 川 和 彦
鹿児島市下伊敷1-53-16 TEL.099-229-7500

■松原小学校校舎新築電気設備工事

株式会社 大鹿電業

代表取締役 三 浦 友 裕
鹿児島市平之町8-31 TEL.099-224-2131

■松原小学校校舎新築給排水衛生設備工事

興南施設株式会社

代表取締役 湯 野 恵 太
鹿児島市清水町3-11 TEL.099-247-5653

■松原小学校校舎新築冷房設備工事

三元設備工業株式会社

代表取締役 小 村 貢
鹿児島市東谷山2-17-18 TEL.099-269-1071